ウスバスミレ		<i>Viola blandiformis</i> Nakai	絶滅危惧 I 類	
			スミレ科	
選定理由	生育地が限られている。園芸目的の採取圧がある。		写真(山崎玲子)	
形態の特徴	高さは5-8cm。葉は薄く円心形で先は尖らない。普通、葉に毛がある。花は白色で紫条が入る。花弁は丸い。距は丸くて短い。側弁に毛は無い。花期は6-7月。			
生態的特徴	亜高山帯の針葉樹材	E高山帯の針葉樹林下にある。		
分布状況	北海道から本州中部に分布する。岐阜県では県北の南東 部に分布する。		you	
減少要因	亜高山帯の樹林の減少や園芸採取による。			
保全対策	針葉樹林の手入れや 情報を公表しない。	保全が望まれる。採取の禁止。分布		
特記事項				
参考文献				

文責:山崎玲子